

# 立体の体積の求め方を説明しよう

単 元	立体の体積	対象学年	6 年
ね ら い	既習の角柱や円柱の体積の求め方を使い，複雑な角柱や円柱の体積の求め方を考え，分かりやすく説明することができる。		

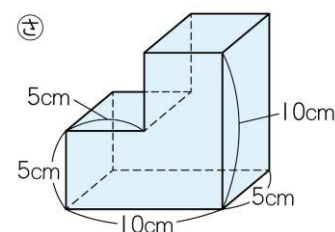
## 1 準備するもの

教師： デジタル教科書の図形を写真データにしたもの

児童： 個人用タブレット（ロイロノートがインストールされているもの）

## 2 学習のしかた

(1) 教科書の画像（右資料）を iPad の airdrop 機能で児童に配付する。

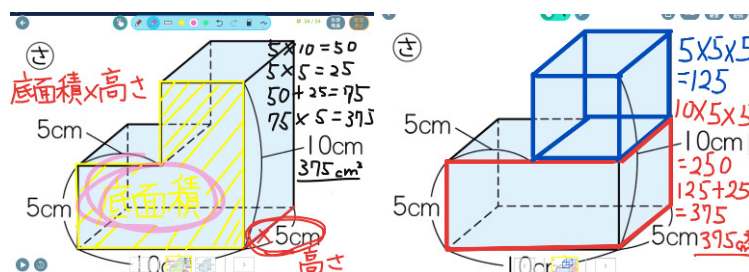


(2) 児童はロイロノートに算数のページを作り，教師から送られてきた画像を貼る。

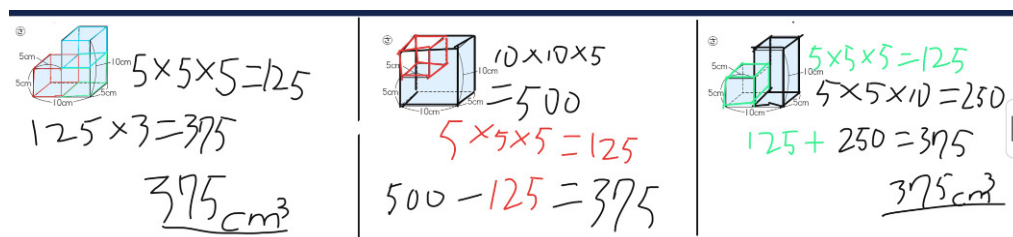
- ・学校名→学級名→教科名「算数」→「ノートを新規作成」→「シンキングツール」→「シート」→「+」→写真

(3) 自力解決をする。

ロイロノートの1ページに，iPadの「ロイロノート」のノート機能を使って，タッチペンで図に直接書き込みながら求め方を考える。



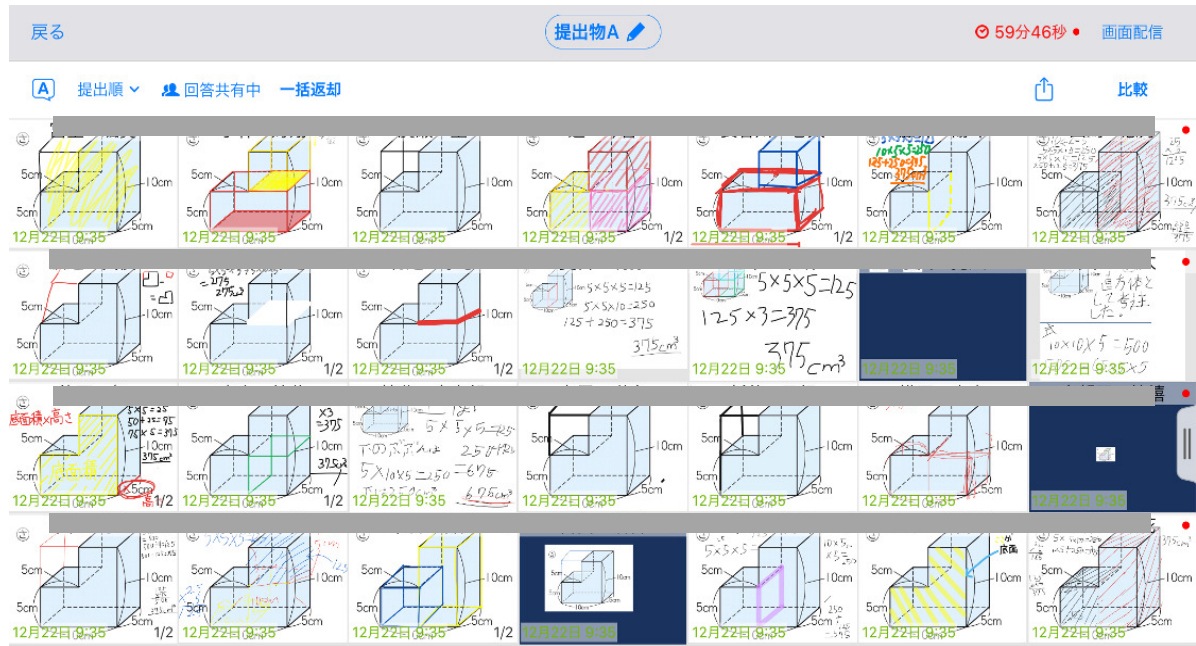
- ・自分の考えを図に書き込んで説明する。
- ・色ペンを使ってそれぞれの立体の式がどうなるか考えて書き込む。



(4) 教師は提出箱を作っておき，児童の考え方を集約する。

- ① 新しい提出箱を作る。
- ② 回答を共有する。

(5) 求め方が分からない児童は、提出画面から他の児童の考え方を見てヒントにする。



(6) 4人グループになり、提出されたデータから友達1人の考え方を選び、画面に映し出して自分の言葉で説明する。

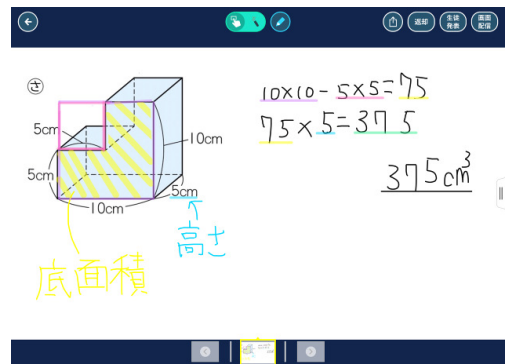


(7) 多様な考え方や求め方があることを知る。

(8) 振り返りをする。

振り返りをノートに書き、立体の体積を求める

方法は①立体を直方体，立方体に分けることだけでなく，底面積をまとめてから高さを出すという求め方があることをおさえる。



### 3 学習上の留意点

- ・事前にロイロノートのアカウントを作っておく必要がある。

### 4 学習の効果

- ・タブレットで写真データに書き込むことで，考え直しがしやすくなる。
- ・友達の図を使って説明することにより，式を読んで考えることができる。
- ・ロイロノートの回答共有を使うことで，児童同士の回答を見合うことができる。